

# 明倫館だより

第50号  
平成20年9月1日発行  
井上晴雄  
南豫奨学会館  
南豫明倫館  
〒184-8586  
小金井市中町4-18-26  
TEL 042-383-9835(代)

桃の汁  
たれゆく腕の  
角度かな  
剃刀を  
当てる強さや  
野分立つ  
岡本光平  
『明倫館俳句会』

## 平成生まれの希望を託し 精鋭二十五名が結集!



平成二十年度 南豫明倫館入寮生  
(氏名・大学学部名、出身地、一 自己紹介、  
二 将来の抱負)

**中村 一平**(専修大学・経営学部、八幡浜市)  
一 中学ではサッカー、高校ではバスケットをしたので、スポーツは得意だと思えます。あと洋楽にハマっています。  
二 将来は、まだきちんとしたビジョンはないですが、大きな企業に入りたいと思っています。  
**赤松 優**(明治大学・商学部、宇和島市)  
一 私は、中学時代は野球、高校時代は陸上をしてきました。スポーツが好きなので、みなさん一緒に汗をかきましょう。  
二 大学卒業後は、メーカーに就職して、商品開発などの仕事に携わりたいと思っています。大学でしっかりと知識を付けたいと思います。  
**浅田 晋作**(明治大学・法学部、宇和島市)

一 明治大学法学部の浅田晋作です。早く同級生や先輩方と仲良くなれるように頑張りたいです。四年間よろしくお願ひします。  
二 弁護士になりたいです。  
**井上 翔一朗**(駒沢大学・経営学部、西予市)  
一 三瓶出身の井上です。今春から駒大経営学部経営学科に通っています。高校までずっと野球していました。よろしくお願ひします。  
二 将来は、経営、経済の勉強をして、経営コンサルタントか経営者になりたいと思っています。  
**桑山 祐一**(駒沢大学・経営学部経営学科、宇和島市)  
一 一とりあえずサッカーが好きです。得意技はエラシコです。シグナスは下手ですがよろしくおねがいします。  
二 現在の社会は二極化していますが、常にトップを走れるようにがんばりたいです。  
**河野 克明**(法政大学・経済学部、宇和島市)  
一 宇和島東出身です。スポーツが好きなので大学でもいろいろしたいです。よろしくお願ひします。  
二 将来は会計士になろうと思っています。だから大学で一生懸命勉強して頑張りたいです。  
**土居 富裕**(東京大学・教養学部文科二類、宇和島市)  
一 宇和島市吉田町出身の土居です。中・高と陸上競技を続けてきたので、大学でも勉強の傍ら、陸上を続けたいと思います。  
二 大学生活では、毎日目の前を二つ二つこなしていきたいです。希望の学部へ行けるように頑張ります。  
**富田 祐平**(東京電機大学・理工学部、宇和島市)  
一 どうも、毎朝埼玉まで通っています。部活は軽音やりますので趣味合う人もよろしくお願ひします。PCの事も軽くならわかりますよ。  
二 特に職業的な目標はないんですけど、プログラム勉強したいので大学来ました。  
**二宮 壮之介**(東京農工大学・農学部、宇和島市)  
一 二宮壮之介です。大学では勉強やサークルなど楽しんで、寮でもみんなと仲良くなつてたくさんのお話を聞きたいです。大学で学んだことを活かして、地方やたくさんの方の役に立てる仕事について頑張りたいです。  
**堀田 遼**(東京大学・文科三類、宇和島市)  
一 宇和島東高校出身の堀田遼です。東京大学文科三類に在籍中です。三号室にいます。よろしくおねがいします。  
二 将来は、色々な言語、特に英語を勉強して、

通訳として働きたいと思っています。できるだけ多くの言語を学びたいと思います。  
**正木 辰典**(中央大学・法学部、宇和島市)  
一 中央大学法学部一年の正木辰典です。早く寮に慣れて楽しく生活していきたいと思うのでよろしくお願ひします。  
二 官公庁で公務員として働きたいです。  
**黒井 清貴**(明治大学・理工学部、宇和島市)  
一 宇和島南高等学校出身で、趣味はテニスです。大学のサークルもテニスに入ろうと思っています。勉強の方も頑張りたいです。  
二 将来は、一級建築士になるか、建築関係の職場について働いていこうと思っています。まずは国家試験で資格を取ることが目標です。  
**西崎 洋平**(青山学院・法学部、南宇和郡)  
一 西崎洋平です。平成元年八月七日生まれ、しし座です。フランス旅行に行つてみたいです。よろしくおねがいします。  
二 将来は、まだ未定なので、大学生活を通していろいろな経験をしてみたいと思っています。  
**岩見 俊介**(東京学芸大学・教育学部、松山市)  
一 小中高とバスケットボールをしてきました。大学では、バスケットのサークルと他に何か興味をもつたものをやるつもりです。  
二 大学四年間で知識や教養を身につけて、その身につけたことを活かせるような仕事ができるようにがんばりたい。  
**矢野 司**(東京学芸大学・教育学部、松山市)  
一 松山市出身で、松山北高校から来ました。高校ではギター部で、バンドをやっていました。楽器をやっている人は、声をかけてください。  
二 教育学部ですが、教免はとらないコースです。将来は、音楽やメディア関係の仕事を目指しています。  
**永井 宏昂**(工学院大学・工学部、松山市)  
一 松山市出身です。小学六年のころから、空手を習っていました。音楽鑑賞が趣味です。  
二 今は大学で建築について勉強しています。将来は、建築士として建物の設計を主にしていきたいと思っています。  
**越智 恭平**(東京電機大学・未来科学部、松山市)  
一 東温高校出身で、私は中予に住んでいました。TVゲームが好きなので、好きな人は声をかけてください。  
二 今は、あまりよくわからないのですが、きちんと勉強していきたいと思っています。  
**大森 慎太郎**(東京学芸大学・教育学部、松山市)  
一 子供が好きなので教師になろう。そうい

う訳で東京学芸大学に入学を決めました。理科が好きなので理科教育学の教室に入りました。  
二 大学できつちりと単位をとって、教員免許をとって、卒業して、教師になって、裕福とはいわないまでも安定した家庭をもちたいです。  
**友澤 太輔**(立教大学・文学部、松山市)  
一 今年、立教大学に入学することになった友澤です。早く東京の空気に慣れていきたいです。  
二 将来、教師になるため大学四年間しっかりと学んでいきたいと思っています。  
**二宮 幸平**(早稲田大学・政治経済学部、宇和島市)  
一 吉田町出身で小・中学校時代は地元吉田町で過ごしました。自分はスポーツが好きで特にラグビーが大好きです。  
二 大学在学中は海外に留学してみたいと思っています。将来はマスコミ関係の仕事に就いて世間の人に情報を伝える仕事がしたいです。  
**渡邊 大祐**(専修大学・法学部、松山市)  
一 専修大学法学部一年の渡邊大祐です。この寮生活に一日でも早く慣れて楽しい大学生活を送れるようにしたいです。  
二 今の所、将来は警察官になりたいと考えています。  
**黒田 直紘**(帝京大学・経済学部、宇和島市)  
一 帝京大学経済学部観光経営学科に進学した黒田です。僕は旅が好きなので、寮生たちと仲良くなつて一緒に旅でもしたいです。  
二 家の仕事のがぼり屋です。でも僕は旅行関係の仕事に就きたいと思っています。在学中に国家資格を取って、将来に役立てたいです。  
**二宮 義朗**(明治大学・理工学部、宇和島市)  
一 新田高校出身です。大学ではサッカーサークルに入りたいと思っています。勉強も単位を落とさないように頑張りたいです。  
二 将来は機械関係の仕事に就きたいと思っています。  
**沖野 恭彰**(明治大学・文学部、西予市)  
一 宇和島出身で高校は高知県の明徳にいました。趣味は野球と音楽鑑賞とウイイレです!!よろしくお願ひします。  
二 自分の長所を活かした立派な大人になりたいです!!  
**金沢 一紘**(早稲田大学・政治経済学部、京都市)  
一 小学校一年生までは岡山で暮らしていて、それから京都に住んでいました。一人だけ出身が全然違いますが宜しくお願ひします。  
二 何がしたいかがまだ分からないので、大学でそれを見つけたと思います。幅広い知識を身に付けて、将来何をするかを決めたいです。

財団法人南豫奨学会

「奨学金支援会」だより

御礼並びにさらなる御支援を！

財団法人南豫奨学会

奨学金支援会会長 松本 三郎

平成二〇年度、奨学金支援会の募金状況は左記のとおり。二〇年八月十五日現在で一九七万五千円に達しております。各界皆様方の厚い御支援に感謝申し上げます。引き続きいっそうの御芳志を賜わりたく、よろしくお願い申し上げます。郵便振込番号 〇一五〇一〇二一九六五三三

名義 『南豫奨学会奨学金支援会』

伊予銀行新宿支店普通預金口座

銀行口座

名義 『財団法人南予奨学会奨学金支援会』  
委員長 松本 三郎

平成20年度支援会申込者数並びに入金状況  
(平成20年8月15日現在)

	申込者数(人)	募金額(円)
理事・監事他	14	430,000
評議員	26	540,000
OB	33	630,000
現父兄	3	40,000
一般	19	205,000
法人	2	80,000
市町村	1	50,000
合計	98	1,975,000

※一般には元父兄含みます。

平成20年度主要行事結果・予定

- 平成20年
- 4月 1日 新入寮生25名入寮
  - 13日 新入寮生懇親会開催
  - 20日 平成20年度第1回常務理事会・新入寮生歓迎会開催
  - 5月13日 伊達理事長お見舞い
  - 20日 第1回寮生エアコン新設工事
  - 26日 伊達理事長死去さる
  - 29日 伊達理事長通夜
  - 30日 同告別式
  - 6月 7日 監査役会・第2回常務理事会開催
  - 9日 植木剪定
  - 14日 平成20年度定例理事会・評議員会  
松本三郎氏理事長就任
  - 24日 東京都公益事業制度改革説明会開催
  - 7月 8日 消防検査実施
  - 15日 伊達家新盆訪問
  - 8月 4日 夏期休暇開始
  - 16日 夏期休暇終了
  - 10月10日 21年度入寮説明会開催・南予明倫館OB会開催予定
  - 11日 保護者懇親会・21年度奨学生候補者面接  
高校長懇親会
  - 11月23日 寮祭・第3回常務理事会  
東京地区OB会開催予定
  - 12月 6日 第4回常務理事会開催予定
  - 8日～12日 松山地区入寮説明会・南予地区高校校内説明会
- 平成21年
- 1月10日 平成21年度第2回定例理事会  
評議員会開催予定
  - 2月15日 第4回常務理事会・歓送会開催予定
  - 3月13日 平成21年度入寮生面接予定

東京マラソン2008、  
激走の記録

田中 吉典  
(中央大学 商学部二年)

今年二月に行われた東京マラソン二〇歳未満の部で二位になった男が明倫館にいます。彼は高校時代、宇和島東高校の陸上部に所属していたものの、三年間選手として肩にタスキをかけて走ったことのない八番目のランナー(補欠)だった。もう辞めたい、走りたくない、何十回、何百回思ったことだろうか。しかし、彼は今中央大学陸上競技同好会で毎日楽しく走っている。東京のど真ん中を42・195km走ったのだが、彼はどのようなことを考えていたのだろうか、少し聞いてみよう……。

スタート地点新宿・都庁前

東京マラソンのスタート地点である新宿の都庁前は多くのテレビカメラがあり、お祭りのようでした。僕は初めてのマラソンだったので「完走目指して楽しく走ろう」と思っていました。スタート前、仮設トイレにはランナーたちの長い列。そりゃ、五時間も六時間も走るわけですから前もってトイレを済ませる必要はありますよね。

新宿→東京駅

石原慎太郎東京都知事があいさつした後、スタートの号砲が鳴り響き三万人のランナーが一斉にスタート。普段は車が走っている道を走っているんだな。とか、沿道の応援がすごいな。とか思いながらレースにあまり集中することなく本当にゆっくりゆっくり僕は東京マラソンフェスティバルを楽しんでいました。



(朝日新聞より)

東京駅→品川

有楽町駅を通過し日比谷公園を走り右手に東京タワーを見ながら第一折り返し地点の品川駅へ。3kmごとに給水があるのですが僕はここ(品川駅十五km地点)で最初の給水。気温が低く手袋が濡れて冷えてしまうのが嫌だったので丁寧にはずしてスポーツドリンクをゴクリッ。鼻からも水が入ってしまった走りながら少し噎せて逆に気持ち悪くなりました。

品川→浅草

折り返してすれ違う人の中に早稲田、明治、専修大の同じ同好会のランナーを発見。「なんで俺は彼らの後ろを走っているんだ!負けないだろ!」とスピードアップ。中央大学のCのマークのついたシャツを着て走っていた僕に「あ、中大が走ってる」「もつとがんばれよ!」「あれ広島カープじゃない」などなどたくさん応援(?)を受けました。品川から銀座に着くともう中間点の看板が見えます。まだまだ走れると思いきやさらにスピードアップして目指すは浅草へ。

浅草→築地

日本橋を走り、両国国技館を通過し、浅草寺の前の第二折り返し地点で雷門が見えてきました。テレビで見ると大きく度肝を抜かされました。しかし度肝は抜かされても、他のラン

平成20年度	上期自治会
▷委員長	住田 篤志
▷副委員長	丹 峻也
	久保 文亨
	田中 吉典
▷風 紀	泉 高士
▷会 計	鈴木 孝和
▷整 備	井上 晋太郎
	越智 恭平
▷情 報	森 裕一
▷広 報	亀井 悠平
	井上 拓哉
▷企 画	

ナーに抜かれるわけには行きません。ただひたすらゴールを目指すのみ!

築地→お台場

はつきり言ってもう限界です。新宿での余裕の走りはどこへやら。三十五kmを過ぎるとレインボーブリッジが見えてくるのですが、もう目玉を動かす力さえも残っていません。沿道の人々の応援を励みに、ただひたすら前に進むだけ。ラスト5kmは本当に辛かった。しかし最後の力を振り絞り歓喜のゴール。タイムは二時間四十七分十七秒。

ゴール地点(お台場・東京ビックサイト)

42・195kmを走りきった達成感は今まで味わったことのないものでした。走り終え、運営委員のスタッフの方々からおめでとうございませ。と言われて嬉しく笑って「ありがとう」と返す僕。まだ笑顔を作るエネルギーは残っていたようです。スポーツマンは常に爽やかでないといけませんから。



終わりに

振り返るとあつという間の42・195kmでした。東京マラソンを走るにあたり、自分ひとりではこのような結果を残すことはできなかったと思います。やはり、多くの人の支えがあったからです。明倫館は朝夕と栄養のバランスを考えたとでもおいしい食事が用意されており、東京で一人暮らしをする他の学生よりも多くのメリットがあります。大学の四年間はあつという間なのでどんないろいろなことにチャレンジしていき、自分を高めていきたいと思います。

良き伝統を

自治委員長 住田 篤志  
日本大学(経済学部)三年

今期委員長を務めさせて頂く中で、私は南豫明倫館の伝統を顧みて当たり前の事を当たり前に行える南豫明倫館にしていくということ、を、目標にしております。

今年度、明倫館には多くの一年生が入寮してきた事により、更に活気のある寮になったと思っております。しかし、その反面、寮生活において当たり前に行うべき事が、当たり前に行われていない傾向にもある気がします。例えば、「あいさつ」や「思いやり」です。この傾向は、伝統ある明倫館は当然の事ながら、個人にとっても悪しき傾向です。そこで、他の委員、先輩方、同期、後輩達と共に明倫館の伝統を顧みて、共生していく中で当たり前の事を当たり前に行える南豫明倫館にしていきたいと思っております。

在寮生 大学・出身校別一覽

平成20年度	4月1日現在																											
在籍大	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	計	
出身高校	東京大	東京大	東工大	電通大	東電大	一橋大	東京外国語大	専修大	成蹊大	帝京大	青山学院大	東京工科大	東京経済大	東京理科大	東京電機大	上智大	明治大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	早稲田大	計
松山南																											1	
松山北																												1
松山工業																												1
八幡浜																												1
宇和島東																												1
宇和島南																												1
三瓶和																												1
南宇美																												1
南光川																												1
愛媛川																												1
東温																												1
帝京第五																												1
新田																												1
明德義塾																												1
計	3	3	0	1	2	1	0	7	1	1	2	1	1	1	1	2	1	8	1	5	1	1	2	5	1	1	53	

編集後記

伊達理事長が逝去されました。昨年秋の宇和島訪問の後、突然体調を崩された後のたった六ヶ月後の事です。一生を南予のために尽くされて貴い生涯を終えられました。

平成生まれの若人二五人が明倫館に結集。これも理事長の導きによるものと思います。一〇月一〇日宇和島、十一月三日東京にて故理事長を偲ぶOB会を開催します。▼「東京マラソン激走記録」お送りします。